



higashiyamato no
ひがしやまとの



こくさい こうりゅう
kokusai koryu



「アルゼンチン通信 VOL.1」

～JICA ボランティアからの活動報告～

2017年8月発行

はじめまして、「日系社会青年ボランティア」の曾根友美です。

私は、アルゼンチンの日系社会のサポートをするボランティア活動のために、2017年6月からアルゼンチンの首都ブエノスアイレスで生活しています。活動は2年間です。

「日系社会青年ボランティア」とは、JICA(独立行政法人 国際協力機構)の事業の一つで、ボランティアの知識や技術を日系社会のために活かし、日本と海外の日系社会とのつながりを大切にする活動です。この場をお借りしてアルゼンチンの生活や私の活動の様子を紹介します。



自己紹介

●名前:曾根 友美(そね ともみ) 35歳

●都立東大和南高校出身

●派遣国アルゼンチンに来る前:

12年間、社会福祉法人至誠学舎立川で高齢者福祉の仕事をしていました。

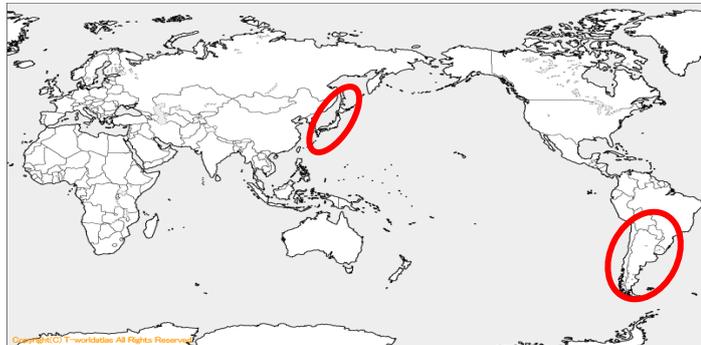
●どうして海外で働こうと思ったの?:夫が、以前青年海外協力隊に参加していたことから、海外でのボランティア活動に興味を持ちました。

●どんなボランティア活動をしているの?:アルゼンチンの日系社会における高齢者への介護予防の体操や、子どもたちへの福祉への意識向上のための福祉授業などを行う予定です。



アルゼンチンってどんな国?

アルゼンチンは、南アメリカ大陸の南端にある大きな国です。南半球なので、日本とは季節が逆で、7月が最も寒いそうです。首都のブエノスアイレスは、東京の気候に近いですが、雪はほぼ降りません。夏は30度くらいになるそうです。



面積:278万km² (日本37万8千km²)

人口:約4300万人 (日本約1億2000万人)

主な産業:農業、畜産業

食料自給率が高い。大豆の輸出量は世界一。

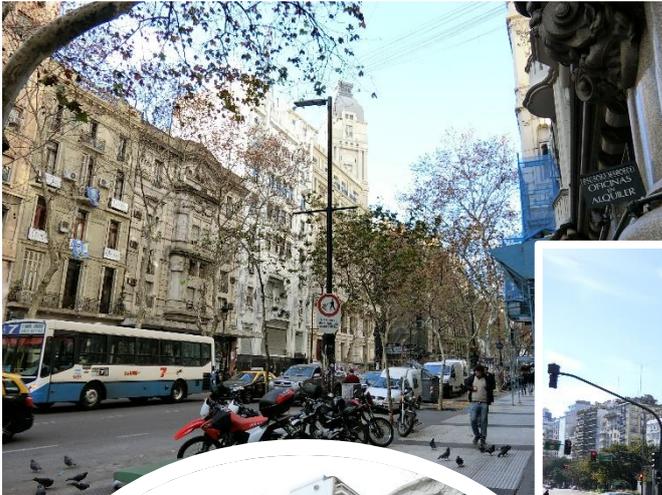
主な言語:スペイン語

通貨:アルゼンチンペソ\$

日本との時差:-12時間

首都:ブエノスアイレスには、ヨーロッパのようなアンティーク調の建物が多く、きれいな街並みは「南米のパリ」と呼ばれています。





←古い建物が残る街並み

↓世界一長い横断歩道のある
「7月9日通り」(7月9日はアルゼンチンの独立記念日)



どんな人が暮らしているの？

肌が白く体格の良い人が多いのが特徴です。それは歴史的に、スペインとイタリアからの移民で形成されてきた国だからです。ただし先住民の DNA も保有している人が多いと言われています。そのほかに、国として人口が少ない時期に移民を歓迎してきた背景があり、ドイツ・中国・セネガルなど、いろいろな国から来た移民の方も暮らしています。

私を感じた特徴としては、一般的にアルゼンチンの人は、牛肉をたくさん食べ、ワインをよく飲みます。パーティは夜遅くにします。キリスト教の方が多く、日曜日には家族で家に集まって食事をする人が多いそうです。道を聞くと、皆さん親切に教えてくれます。挨拶は、初対面でも軽くハグをして頬にキス(チュッと音をたてキスのまねだけすることもあります)。私は初め少し戸惑いましたが、だんだん慣れてきました。

どうしてアルゼンチンに日本人が暮らしているの？

みなさん、日本から見て地球のほぼ裏側にあるアルゼンチンに、何人の日本人が住んでいると思いますか？実は日本人の血を引く人たち、いわゆる日系人と言われる方々が6万人以上生活されているそうです。東大和市の人口と同じくらいですね。

なぜそれほど多くの日系人が生活しているかというと、戦後に日本政府で海外移住をあっせんする事業を行い、日本人の中南米への移住を推進していたからです。アルゼンチンの日系社会の特徴としては、一度中南米のほかの国に移住した日本人がより良い場所を求めて移動したり、その人たちが日本にいる家族を呼び寄せたりして形成されてきたことです。今も、日本に親せきが住んでいて日本と連絡を取り合っている方も多くいらっしゃいます。今では時代の流れに従って、2世、3世、4世が増えており、生まれも育ちもラテンアメリカで母語はスペイン語という方も多いようです。

アルゼンチンのごはん

主食はパンですが、アサード(牛肉の塊の炭火焼き肉)や、イタリア料理のピザやパスタなどをよく食べます。野菜や魚介類はありますがたくさんは食べないようです。国内でたくさん生産されている牛肉とワインは日本で買うより安いです。

街で食べる軽食としてエンパナーダが有名です。小麦粉の生地に具を包んで焼いたり揚げたりにしたようなもので、中身は、チーズとハム、牛肉、ホウレンソウとチーズなどがよくあります。

アサードを食べるお店はパリーシャと呼ばれます



牛肉のいろいろな部位を食べます。

↓エンパナーダは、一つ 100 円弱です。



(白地図:<http://www.sekaichizu.jp/> ・JICA ホームページ・外務省ホームページ・アルゼンチンを知るための 54 章 著:アルベルト松本・在亜日系団体連合会ホームページ)

2017 年 6 月末にアルゼンチンへ到着し、3 週間スペイン語を学校で勉強してきました。本格的なボランティア活動はこれからスタートです。たくさんの方との交流を楽しみながらがんばりたいと思います！

編集・発行 東大和市 市民部 地域振興課 市民協働係
東大和市中心 3 丁目 9 3 0 番地
電話： 0 4 2 - 5 6 3 - 2 1 1 1
(内線 1 7 1 1 ・ 1 7 1 6)
e-mail : chiikisinko@city.higashiyamato.lg.jp